

【NHK の魅力】

放送 100 年、 そして未来へ

執筆責任：NHK 人事局 採用担当

■NHK がめざすもの

今から 100 年前の 1925 年 3 月 22 日、NHK の前進の一つである社団法人東京放送局が、日本初のラジオ放送を開始しました。その原点には、関東大震災という未曾有の災害と、混乱の中で求められた“正しい情報”がありました。

それから 100 年。情報が氾濫する今だからこそ、公共放送の使命はより重みを増しています。「情報空間の参照点」として、“よりどころ”となる、灯台のような役割を果たしていくとともに、「信頼できる多元性確保」に貢献し、次の 100 年に向かいます。

■新しいインターネットサービス

2025 年 10 月からは、NHK のインターネット業務が、これまでの「任意業務」から「必須業務」となり、その位置づけが大きく変わります。取材に裏打ちされた確かな情報を多角的かつ多様な視点で届けることで、インターネットで情報を確認する際にも、NHK を信頼される存在であり続けるよう、私たちは努力を重ねていきます。

■メディアの未来を切り開く技術力

放送の発展の歴史において、NHK の技術は先導的な役割を果たしてきました。信頼できる報道や豊かで高品質なコンテンツを日々絶え間なく制作し、全国に届けることができているのは、確かな

技術力があるからです。さらに、聴覚や視覚に障害のある方にもわかりやすく情報提供するための「手話 CG 翻訳・生成技術」や「解説音声制作技術」、NHK アナウンサーのアクセントを再現して流暢で自然な声を生成する「AI アナウンスシステム」、メタバース空間で番組制作を行う「Virtual NHK」など最先端技術を活用した新たな挑戦も始まっています。

■多様な専門性の融合と多彩なコンテンツ

NHK の魅力は、様々な専門戦を持つ職員たちの存在です。ディレクター、デザイナー、ジャーナリスト、アナウンサー、経営管理・営業、メディアエンジニアなど、個性豊かなプロフェッショナルたちがチームとなり、多種多様なコンテンツやサービスを生み出していきます。

■創造性を高める新たなワークスタイル

NHK では働くすべての人の健康を最優先に、一人ひとりの能力・価値を高め、多様な人材が活躍できる職場作りを進めています。自宅や帰省先でも業務を行うことが可能なりモートワーク、育児や介護との両立を支援する勤務配慮や休暇制度、専門性を高めるための豊富な研修、女性の活躍推進に向けた取り組みなど、それぞれが自分らしいキャリアパスを描ける環境を整えています。

個性豊かな NHK 職員と一緒に、NHK のテクノロジーやネットワークを最大限に生かし、あなたのアイデアや思いを広げて、視聴者や社会に貢献していきませんか？

<採用情報はこちら> [NHK RECRUITING SITE](#)